

久喜市議会議員
会派：新政久喜

平沢健一郎

市議会報告だより

第29号 令和2年 3月号

住所 久喜市菖蒲町菖蒲150番地
電話 0480-85-0033
HP <http://www.hira-ken.jp>
メール info@hira-ken.jp



新久喜総合病院ベット91増床 済生会栗橋病院「病床残さない」



11月19日 地域医療構想協議会で、第7次地域保健医療計画の病床配分が決定され、新久喜総合病院に91床割り当てられました。病床配分をうけて、済生会栗橋病院長原院長からは「栗橋病院跡地には、病床は残らないことになった。」と市に伝えたことがわかりました。

新久喜総合病院の最近の病

床利用率は、99%前後とほぼ満床状態であり、「断らない医療」を継続するには病床枠の増加が望まれていました。県の公募に八病院が応募する中、新久喜総合病院は一五〇床を応募しました。しかし、91床の配分により「断らない医療」を継続するには、患者を地域に戻す逆紹介が重要になり、地域医療連携の充実が必要となります。

済生会跡地の医療存続が不透明に

久喜市は、医療の課題として①急性期②回復期③外来をあげています。①急性期は、新久喜総合病院の増床で補い②回復期は、利根医療圏内羽生総合病院の90床増床で補います。

しかし、③外来は、済生会栗橋病院の穴が埋まらないままです。済生会栗橋病院長原院長自ら市民の前で医療継続の話をしてきています。病床を残さない決断で、跡地の医療施設存続の行方はより不透明になりました。

見沼代用水 世界かんがい施設遺産に登録

昨年9月に、久喜市を流れる見沼代用水が、世界かんがい施設遺産に登録されました。インドネシアのバリで開催された国際かんがい排水委員会で、見沼代用水土地改良



見沼代用水 八間堰（右）と十六間堰（左）
※蓮田市には柴山伏越など歴史的施設がある

区が申請し、登録に至りました。見沼代用水は、利根大堰から幹線延長約80キロメートルあり、埼玉県東部1万ヘクタールを超える広大な農地に用水を供給しています。

市長 見沼マラソン復活などスポーツイベントで活性化

見沼代用水の世界かんがい遺産登録により、久喜市は歴史の価値を紹介するパネル設置や菖蒲総合支所などに紹介コーナーを設置するなどPRを検討する意向を示した。梅田市長は、「PRだけでなく菖蒲地区の活性化につな

がるイベントも行いたい。と議会で、健幸・スポーツ都市宣言もあり、見沼マラソンの復活などを含め、スポーツイベント開催を示唆しました。

アマゾン 理科大跡の大型物流センター利用開始

一月からアマゾンジャパンは、東京理科大跡地に「ESRタワー」「ESRリビュースタ」



（久喜DC）の使用を開始したと、ESRは発表しました。久喜DCはこの契約により稼働率が97%となります。周辺の県道12号線での慢性的な渋滞や久喜駅西口の送迎バスの混雑などを考えると、産業基盤が強化されるのは喜ばしいことです。それに伴うインフラ整備も併せて強化すべきと考えます。

台風19号の経験から学ぼう

かしくく防災情報を得る

台風19号の豪雨で「防災行政無線が聞こえない」と多くの声がありました。消防団は後方支援で、防災無線の内容を伝えました。この経験で台風では防災無線が有効に機能しないことがわかりました。まずは、防災行政無線の放送内容が電話で聞けるテレフォンサービス(図1)があります。その上で、市のメールサービスやSNSサービスも活用してください。

(図1)
久喜市防災監視無線
テレフォンサービス
0480-22-6177
 防災無線を同じ内容を電話で聞けます

避難所の開設には順番がある
 今回、避難所が開設された。しかし、開設された避難所と開設されなかった避難所がありました。この違いは、避難所の開設に順番があることです。避難所は3つに分類されます。▽拠点避難所：市

内全小学校▽補助避難所：市内中学校・公共施設▽福祉避難所：高齢者・障害者・妊産婦など配慮の必要な方。開設の順序は、①拠点避難所②補助避難所の順です。つまり、避難所を開設する時は、小学校からです。

栗橋北彩高校は、拠点避難所と同時に開設

今回の避難で、栗橋駅西口エリアの避難所として栗橋北彩高校開設の重要性がわかりました。11月議会でも、栗橋北彩高校を早期開設を求めました。市は拠点避難所と同時に開設すると答弁しました。



災害の備えに、地域で自主防災を設立しましょう

阪神淡路大震災の教訓として、生き埋めや閉じ込められた時の救助は、97.5%が自助や共助です。災害時には、自力が家族、近隣者の助けを借りています。近隣者を大切に災害の時に地域で助け合う仕組みが必要です。その一つが自主防災組織です。久喜市の組織率は、77.3% (平成30年度末) です。



AEDの訓練模様 防災訓練

えられ、防災訓練を含め日頃から地域住民の災害の備えができるメリットがあります。改めて自主防災の必要性を感じており、私は設立のお手伝いに尽力していきます。

防災をテーマに意見交換 議会報告会を開催



1月25日、議会報告会が、あやめ会館で行われました。防災をテーマに、来場者と有意義な意見交換が行われました。

日頃から、少人数でもお声があれば、伺って議会報告を行っていただきます。詳しくは、お問い合わせください。
上大崎 小川の冠水対策を求め要望書を市に提出
 大雨時に、菖蒲町上大崎を流れる小川(こがわ)があふれ、周辺の集落が冠水していました。台風19号の時にも、



台風19号で冠水する小川 周辺では敷地内まで冠水しました。地元と相談し、地区長名で冠水対策とポンプの交換を市に要望しました。

元荒川堤防のかさあげ工事

令和元年12月に元荒川護岸修繕の工事が行われました。これは、元荒川堤防のかさあげ工事です。



平成29年11月の台風で元荒川は溢水(いっすい)し、上栢間地区が冠水しました。菖蒲区より市、県に排水路整備の要望をするも、これを議会でも取り上げ、堤防の本格的な対策を求めました。この工事は、地元の要望に県が応えた形になりました。

昨年、元荒川沿いで冠水した地域がありました。引き続き対策を求めたいと思います。



平沢 健一郎

○プロフィール
 誕生日 昭和47年7月25日
 趣味 地域活動 ゴルフ 水泳
 特技 剣道 4段 篠笛演奏

○経歴
 菖蒲中学校-不動岡高校-神奈川大学
 自由民主党久喜支部 副支部長
 しょうぶっ子ゆうゆうプラザ 実施委員長
 ブルーフェスティバル実行委員会 副実行委員長
 久喜市消防団 ローズパーク 阿波踊りき連